

報道関係者各位

2010年9月6日(月)
つくばエキスポセンター

プラネタリウム新番組 「はじめてのそら～望遠鏡が広げる君の世界～」 内覧会のお知らせ

つくばエキスポセンター(館長:木阪崇司,所在地:茨城県つくば市吾妻2-9,TEL:029-858-1100)は、9月11日(土)から11月28日(日)までプラネタリウム新番組「はじめてのそら～望遠鏡が広げる君の世界～」を上映します。

新番組のテーマは、「望遠鏡」。肉眼では見ることのできない遠い天体を見ることができる望遠鏡は、ハッブル宇宙望遠鏡に代表されるように宇宙・天体観測の重要なツールとなっています。番組では、子ども達に「『望遠鏡を使って星空を見たい』という気持ちを持ってもらうこと」をコンセプトに、望遠鏡の仕組み・使い方や望遠鏡で見る宇宙の姿を紹介します。

小惑星探査機「はやぶさ」の全天周映像「HAYABUSA BACK TO THE EARTH」を制作した上坂浩光(こうさか・ひろみつ)氏が監督を務め、アマチュア天体写真家としても活動する監督自身のエピソードと共に、観覧者に天体望遠鏡の魅力を伝えます。

つきましては、一般公開に先立つ10日(金)に、報道機関向けに新番組の説明をさせて頂く内覧会を開催いたしたく、下記の通りご案内させていただきます。

<内覧会概要>

日時： 2010年9月10日(金)13:00～14:30(受付12:30～)

場所： つくばエキスポセンター プラネタリウム

式次第： 12:30～ 受付開始(プラネタリウムホール前)

13:00～13:10 番組概要説明

13:10～13:50 試写

13:50～14:00 質疑応答

14:00～14:30 取材(上坂監督へのインタビューが可能です)

受付は、プラネタリウムホール前で行いますので直接会場までお越しください。

内覧会に参加ご希望の方は、事前に別紙申込書の提出をお願い致します。

本件に関する問い合わせ

番組内容に関する問い合わせ 運營業務部 武藤	取材・画像提供に関する問い合わせ 企画調整室 小林/三ツ橋
財団法人つくば科学万博記念財団 TEL:029-858-1100(代), FAX:029-858-1107 つくばエキスポセンターホームページ URL: http://www.expocenter.or.jp/	

別紙

財団法人つくば科学万博記念財団 企画調整室行き

FAX : 029-858-1107

**プラネタリウム新番組「はじめてのそら～望遠鏡が広げる君の世界～」
プレス向け内覧会のご案内**

(2010年9月10日(金) 13:00~14:30 (受付開始 12:30~))

内覧会に参加をご希望される方は、お手数ですが以下の欄に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡くださいますようお願い申し上げます。

貴社名:		
ご芳名:		
ご連絡先:	電話	
	FAX	
	e-mail	
来館方法:	※お車でのご来館を予定される方は、 <input checked="" type="checkbox"/> チェックをつけてください。つくばエキスポセンターの駐車場が利用できます。 <input type="checkbox"/> 車で来館する	

※受付は、プラネタリウムホール前で行いますので直接会場までお越しください。

<交通・アクセス>

- ・つくばエクスプレスを利用
[つくば駅] (終点) 下車, A2 出口より徒歩 5 分。
- ・JR 常磐線を利用
[ひたち野うしく駅], [荒川沖駅], [土浦駅] のいずれかの駅を下車。バスに乗り換え, [つくばセンター] 下車, 徒歩 5 分。
- ・自動車を利用
桜土浦 IC より国道 354 号を経て, 学園東大通り線 (県道 55 号) を下妻方面へ。妻木交差点を左折して北大通り線へ入り, 1 つ目の信号を左折, 先の三叉路を右折して左手が当館 (約 8 km 15 分)。お車は, 当館の専用駐車場が利用できます。



財団法人つくば科学万博記念財団 企画調整室

担当: 小林・三ツ橋

TEL : 029-858-1100 / FAX : 029-858-1107

■新番組「はじめてのそら - 望遠鏡が広げる君の世界 - について



■内容

星を見る事は、何歳からでも始める事ができ、楽しみ方も様々です。美しい星空の下で星空を眺めていると自分が自然の中に溶け込んだような、宇宙に飲み込まれてしまいそうな壮大な気分を楽しむ事ができます。星の名前を憶えて星座を探し、古代の神話に思いを馳せ、人類が積み重ねてきた文化を感じるのも良いでしょう。

しかし、望遠鏡を使うと肉眼では見えなかった惑星の模様、幻想的な星雲の姿を観察できます。望遠鏡の視野の中を動いていく星と月の意味を科学的に考えることで、それが地球の自転と月の公転によるものだと、私たちに分かる時間感覚で宇宙の動きを見ている発見もあります。

あなたの家には眠ったままの望遠鏡がありませんか？

番組では秋の星座・星空を題材に望遠鏡で見る宇宙の魅力、望遠鏡の仕組み・使い方を紹介します。番組を見終わった後で、きっと望遠鏡のレンズを空に向けて、宇宙を覗きたくなることでしょう。

番組監督は、小惑星探査機「はやぶさ」の全天周映像「HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-」を制作した上坂浩光（こうさか・ひろみつ）氏です。天体写真家でもある上坂氏の個人天文台から撮影した星雲、星団の写真を見ながら星にまつわる思いを皆さんに伝えます。

望遠鏡は私たちに宇宙の姿を見せてくれます。それは、自分たちが宇宙の中にいることを感じさせてくれる素晴らしいツールなのです。

【番組概要】

名称： プラネタリウム一般番組¹ 「はじめてのそら～望遠鏡が広げる君の世界～」
 上映期間： 2010年9月11日（土）～11月28日（日）
 上映時間： 平日12時50分、14時10分／土・日・祝日12時50分、15時30分（約40分番組）
 休館日： 毎週月曜日（祝日の場合は開館、翌日休）、月末最終火曜日
 料金： おとな 700円／こども 350円
 監督： 上坂 浩光（こうさか ひろみつ）
 制作： コニカミノルタプラネタリウム株式会社
 企画： つくばエキスポセンター

■監督プロフィール

上坂 浩光（こうさか ひろみつ）氏

有限会社ライブ代表取締役、「HAYABUSA - BACK TO THE EARTH -」監督

イラストレーター、アニメーターなど手書きの映像制作を経験の出発点とするが、CG黎明期のころから、独自に3Dソフトウェアを開発し、CG映像制作を行ってきた。CM、ゲーム映像、大型映像、企業VPなど、その制作分野は多岐に渡る。子どもの頃から宇宙に憧れ、現在は、那須にリモート天文台を持つアマチュア天体写真家としても活躍。そんなことから、JAXA「祈り」のCGで「はやぶさ」に関わる。これをフルドーム映像作品に出来ないかと思案していたところに、制作委員会設立の話しが持ち上がり、HAYABUSA制作に至った。

フルドーム映像HAYABUSAは、単なる“はやぶさミッションの紹介映像”にとどまらない、宇宙への熱い想いを伝える作品となった。



■関連イベント案内

新番組「はじめてのそら -望遠鏡が広げる君の世界-」の上映を記念して、番組監督である上坂浩光氏の天体写真展を同時開催いたします。

番組に登場する写真をはじめ、上坂氏が所有する那須の「星居天文台」で実際に撮影した、全20点にわたる天体写真の世界をお楽しみください。

※プラネタリウムホワイエでの展示のため、プラネタリウムご利用以外の方はご覧になれません。

会期：2010年9月11日（土）～11月28日（日）

場所：つくばエキスポセンタープラネタリウムホワイエ



¹「一般番組」は、季節ごとに様々なトピックスを紹介する子どもから大人向けの番組です。つくばエキスポセンターでは、センター独自に企画を行い、年間4本の番組を制作・上映しています。

■つくばエキスポセンターのプラネタリウムについて

つくばエキスポセンターのプラネタリウムは、投影面（ドームスクリーン）及び座席を傾斜させることにより臨場感が増すように設計されていることが特徴です。

また、当館のプラネタリウム投影システム「ジェミニスターⅢ」は、光学式プラネタリウム（インフィニウムL）と全天周デジタル映像システム（スカイマックス DS）が完全統合されたシステムです。これにより過去・現在・未来の星空や宇宙空間等、数多くの臨場感あふれる場面を再現することができます。こうした特長を活かし、当館では、星空解説番組以外の番組でも別途時間を設け季節の星空を生解説で紹介しているほか、番組の企画にもこだわり制作・上映を行っています。



プラネタリウムホール

<プラネタリウム仕様>

ドーム直径	: 25.6m
ドーム形状	: 一方向傾斜型
座席数	: 232席
投影システム	: ジェミニスターⅢ（コニカミノルタプラネタリウム株式会社製）
投影恒星数	: 7.6等星まで29,000個 ² 、天の川エリアで約350,000個

■つくばエキスポセンターについて

つくばエキスポセンターは、1985年に筑波研究学園都市で開催された国際科学技術博覧会（科学万博—つくば'85）の恒久記念施設として建設されました。

博覧会終了後は、科学館として運営を再開し今日に至ります。館内には世界最大級（ドーム直径25.6m）のプラネタリウムを始め、今年1月に約15年ぶりに全面改装した2階展示場では、科学技術がひらく明るい未来を子どもから大人まで分かりやすく紹介しているほか、国際科学技術博覧会当時の様子を今に伝えるメモリアルコーナーがあります。

また、サイエンスショーや科学教室等のイベント開催にも力を入れており、子どもたちの好奇心を大切に、体験や遊びを通じて科学の楽しさを体感できる施設を目指しています。

<つくばエキスポセンター概要>

名称:	つくばエキスポセンター
館長:	木阪 崇司（きさか たかし）
所在地:	〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2丁目9番地
開館時間:	9:50~17:00（12月・1月の平日のみ16:30閉館）※入場は閉館30分前まで。
入館料:	展示券 おとな300円, こども150円 プラネタリウム券（展示券含む） おとな700円, こども350円 ※おとな: 18歳以上, こども: 4歳~高校生, 3歳以下無料 ※プラネタリウム特別番組は, 大人800円, こども400円です。
休館日:	毎週月曜日（祝日の場合は開館, 翌日休）, 月末最終火曜日
アクセス:	・つくばエクスプレスを利用 [つくば駅]（終点）下車。A2出口より徒歩5分（秋葉原⇄つくば間45分）。 ・自動車を利用 常磐自動車道[桜土浦IC]を下りつくば方面へ、その後大角豆（ささぎ）交差点を下妻方面へ（約8km 15分）。駐車場有（60台）、土日祝・繁忙期有料。
問い合わせ:	TEL: 029-858-1100(代), FAX: 029-858-1107, 029-858-1678(団体利用受付)
URL:	つくばエキスポセンターホームページ http://www.expoctr.or.jp/

² 光学式プラネタリウム インフィニウムL部での恒星数。